

はまなす車いすマラソン2022開催要綱

1 目的

この大会は、全国の障がい者が車いすマラソンを通じて、お互いの理解と親睦を深め、希望と勇気をもって社会に参加する意欲を喚起するとともに、道、市民の障がい者に対する理解と共感を広げ、ノーマライゼーションの理念の浸透を図ることを目的とする。

2 大会名

はまなす車いすマラソン2022

3 主催

はまなす車いすマラソン2022実行委員会

(公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会、一般社団法人札幌市障がい者スポーツ協会、北海道、札幌市、公益財団法人北海道スポーツ協会、一般財団法人札幌市スポーツ協会、社会福祉法人北海道社会福祉協議会、社会福祉法人札幌市社会福祉協議会、一般財団法人北海道陸上競技協会、一般財団法人札幌陸上競技協会)

4 協力

北海道マラソン2022組織委員会

5 競技主管

一般財団法人札幌陸上競技協会

6 後援(予定)

北海道教育委員会、札幌市教育委員会、一般財団法人北海道体育文化協会、公益財団法人日本パラスポーツ協会、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟、公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金、公益社団法人北海道観光振興機構、一般社団法人北海道医師会、一般社団法人札幌市医師会、一般社団法人札幌ハイヤー協会、一般社団法人北海道バス協会、事業協同組合札幌個人タクシー協会、株式会社北海道新聞社、株式会社道新スポーツ、UHB北海道文化放送株式会社、AIR-G' エフエム北海道
(順不同)

7 特別協賛(予定)

株式会社ムトウ

8 協賛(予定)

近畿日本ツーリスト株式会社、明日佳グループ、公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金

(順不同)

9 ボランティア協力(予定)

札幌福祉医療器株式会社、北海道少林寺拳法連盟、札幌はまなすライオンズクラブ、ひまわり会、親切会北海道支部、株式会社札幌義肢製作所、札幌市障がい者スポーツ指導員
(順不同)

10 開催期日

2022年8月27日(土)、28日(日)

※北海道マラソン2022との合同開催。

11 コース・距離

○ハーフマラソン (21.0975km)

大通西4丁目・駅前通をスタート、新川通新川西1-1をフィニッシュとし、北海道マラソンと同コースで実施する。日本陸上競技連盟公認コース(コース名:はまなす車いすマラソンコース)

大通西4丁目⇒駅前通⇒すすきの⇒南9条通⇒豊水通⇒幌平橋⇒中の島通⇒平岸通⇒南7条大橋⇒創成川通(アンダーパス含む)⇒北24条通⇒新川通⇒琴似栄町通⇒新琴似2条通⇒西野屯田通⇒新川通⇒新川通新川西1-1

12 参加資格

参加選手は、次のすべての条件を満たす者とする。

- (1) 身体障害者手帳の交付を受けている車いす常用者及びそれに準ずる者
- (2) 2022年4月1日現在、13歳以上の者

13 大会参加費

3,000円

(お振込後の返金には応じませんので予めご承知ください。)

14 参加定員

100名とする。

(申し込み後、参加が決定した選手には、参加決定通知と参加費支払い方法について案内する。)

15 大会スケジュール

(1)8月27日(土)

受付／13時00分～
説明会／15時30分～16時00分
コース下見／16時00分～18時00分
会場／札幌市役所
札幌市中央区北1条西2丁目(TEL 011-211-2111)

(2)8月28日(日)

競技／7時50分スタート
8時35分頃 先頭選手フィニッシュ見込
9時25分フィニッシュ地点閉鎖
表彰式／13時30分～
会場／札幌市役所
札幌市中央区北1条西2丁目(TEL 011-211-2111)

16 競技規則

別に定める。

17 クラス分け

3クラスに分ける。(区分は本大会競技規則による。)

18 表彰

表彰はクラス別・男女別とし、クラス3の男子は1位から6位まで、クラス3の女子及びクラス1・2の男子と女子には、1位から3位まで入賞者に楯を授与する。

種目	区分	男子	女子
ハーフマラソン	クラス3	1位～6位	1位～3位
	クラス2	1位～3位	1位～3位
	クラス1	1位～3位	1位～3位
	道内	1位～3位	1位～3位

表彰の区分は、クラス別・道内・男女別とし、1位から3位まで(クラス3の男子は1位から6位まで)の入賞者に楯を授与する。

19 競技中の事故について

競技中に事故が発生した場合の治療費は、原則として競技者の負担とする。ただし、救急処置については、主催者側で対処する。

主催者において、競技者全員のスポーツ傷害保険に加入する。また、当日は健康保険証を持参すること。

20 健康管理

大会参加に関しては、事前に健康診断を受けるなど体調管理を徹底し、出走における健康管理については自己責任とする。(主催者における健康診査はありません。)

21 雨天時の取扱い

雨天時においても原則として実施する。

22 申込方法

参加申込書(様式第1号～3号)に必要事項を記入の上、2022年5月31日(火)までに大会事務局へ送付すること。

参加申込書は、「北海道障がい者スポーツ協会」「北海道マラソン」HPからもダウンロードが可能。

- ・北海道障がい者スポーツ協会 <http://www.do-syospo.or.jp/>
- ・北海道マラソン <https://www.hokkaido-marathon.com/>

【マラソン事務局】

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センター4F
公益財団法人 北海道障がい者スポーツ協会
はまなす車いすマラソン 2022 実行委員会事務局
TEL 011-261-6970 FAX 011-261-6201

23 オープン競技

ショートレースをオープン競技として実施する。なお、実施に関する必要事項は別に定める。

24 新型コロナウイルス感染症防止対策

本マラソンを安全に運営し、選手及び関係者が安心して参加できるよう、新型コロナウイルス感染症防止対策のガイドラインを別に定める。

今後の感染状況や、中止決定の基準に該当する状況となった場合は、本マラソンの開催を中止とする場合がある。

はまなす車いすマラソン2022

宿泊等申込みの注意事項

次の事項に留意し、宿泊等申込書（様式3号）に必要事項をご記入のうえ、2022年5月31日（火）までに大会事務局へお申込みください。

1 交通機関の利用

道外より参加される方は、下記のとおり参加する際の交通機関を記入して下さい。

A. 航空機申込み

希望により航空機の申込みを受け付けます。航空機の申込みを希望する場合は、必要事項を記入して下さい。

※北海道マラソンとの合同開催により、来道・離道の航空機に混雑が予想されます。

希望される便を手配出来ない場合もありますので、お早目にお申込み下さい。

※申込み時点によって航空運賃が変わる場合も多いので、その旨をFAXまたはEメールでご連絡いたしますが、携帯電話へご連絡を差し上げる場合もございます。

B. 航空機・各自手配

各自で航空機を手配する場合も、計画輸送バスの利用にあたり、必要事項を記入して下さい。（便名及び時間が未定の場合は、決まりしだい大会事務局へご連絡下さい。計画輸送バスの利用が出来ない場合があります。）

C. 搭乗者

航空機を申込みの場合と各自で手配する場合ともに、搭乗者の氏名及び自力歩行可否について記入して下さい。

D. 他の交通機関を利用

航空機以外の交通機関にて来道・離道される場合は、利用する交通機関と来道、離道日を記入して下さい。（申込み受けは致しませんので、各自で手配願います。）

※航空運賃の払込方法、航空券の発送は、後日、取扱業者よりご連絡申し上げます。（払込期限は7月15日（金）頃とし、航空券発送は8月上旬を予定しています。）

2 バス輸送

ハーフマラソンに参加する選手のバス輸送を次のとおり運行します。

空港⇄受付会場のバス輸送乗車を希望される方については、乗車希望日と人数を必ず記入して下さい。

◆8月27日（土） 新千歳空港⇒受付会場（札幌市役所）⇒コース下見
（受付会場と指定ホテルは近隣によりバス輸送はありません。）

◆8月28日（日） フィニッシュ地点⇒表彰会場（札幌市役所）
（指定ホテルとスタート地点は近隣によりバス輸送はありません。）

◆8月29日（月） 指定ホテル（ニューオータニイン札幌）⇒新千歳空港

- 上記以外の移動については、各自での手配をお願いします。
- バス運行時間は、航空便時間帯等により待ち時間が発生する場合がありますので、事前にご承知おきください。
- バスは航空機の時間帯や定員状況から、事前の配車計画により運行しますので、変更などの申し出はお受け出来ません。
- 地域により航空便が1日1便しか無いなど、特段の理由によりバスの利用が出来ない方は、事前に大会事務局へご連絡願います。（個人的な理由は除きます。）

3 宿 泊

ハーフマラソン参加選手と同行者については、指定ホテルに限り申込みを受付けます。希望される方は、内容をご確認のうえ宿泊希望日に申込み人数等を記入して下さい。

○指定ホテルはニューオータニイン札幌となります。

○宿泊料金25,300円（1泊朝食付き）の一部を実行委員会で助成します。

助成は選手のみとし、道外選手は2泊分、道内選手（札幌市及び近郊50km圏内に在住）手は1泊分が助成対象となります。

		道外在住		道内在住	
		選手	同行者	選手	同行者
宿 泊 料 (自己負担)	27日	10,000円	25,300円	10,000円	25,300円
	28日	10,000円	25,300円	25,300円	25,300円
助成金（1泊につき）		15,300円	—	15,300円	—

○夕食はホテル内レストランまたは近隣の飲食店等をご利用ください。

（夕食はありませんので、各自負担の有料となります。）

○選手と同行者は、同一宿舎で宿泊できるよう配慮します。

○指定ホテル以外の宿泊を希望する選手は、直接各自で手配して下さい。

（宿泊助成の対象とはなりません、空港から受付会場までの計画輸送バスは利用することが出来ます。）

○宿泊料金の払込方法は、下記の取扱業者より後日ご連絡申し上げます。

（払込期限は7月15日（金）を予定しています。）

4 その他

○お支払いは現金のみとなります。銀行振込の場合は、お振込手数料はお客様のご負担となります。クレジットカードのご利用は出来ません。

○航空券・宿泊等の予約取消しがあった場合は、航空運賃約款及び宿泊約款に基づき、取消手数料をいただきます。

5 問合せ先

申込みに関して不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

《大会に関する問合せ先》

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7 4F 公益財団法人 北海道障がい者スポーツ協会内 はまなす車いすマラソン 2022 実行委員会事務局 担当 小林 (TEL 011-261-6970 FAX 011-261-6201) (URL http://www.do-syospo.or.jp/ E-mail kobayashi@do-syospo.or.jp)
--

《航空券・宿泊・バス送迎に関する問合せ先》

〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目 NX 札幌ビル6階 近畿日本ツーリスト株式会社 札幌法人旅行支店 はまなす車いすマラソン 2022 デスク (TEL 011-251-5731 FAX 011-251-3630) (URL https://www.knt.co.jp/company/ E-mail h-inbound@or.knt-h.co.jp)

はまなす車いすマラソン2022競技規則

- 1 スタート時刻は、男女ともに7時50分とする。
- 2 競技者は、スタート地点からフィニッシュ地点まで決められたコース内を走行する。
- 3 競技者が走行中、他の競技者の走行を故意に妨害した場合は失格とする。
- 4 競技者が走行中に転倒した場合、競技役員への介助は受けてよい。ただし、競技者に有利になるような介助は受けてはならない。
- 5 競技中における車いす修理の援助は、競技役員にかぎり許可する。
- 6 競技者は、競技役員及び警察官の指示に必ず従うこと。
- 7 競技者は、走行中、競技役員等から競技中止を命じられたときは、直ちに競技を止めなければならない。
- 8 障がい別により別表の3クラスに分ける。
- 9 次のとおり関門に制限時間を設け、制限時間を超えた選手は、直ちに收容車に收容する。

関 門	5km	10km	15km	20km	フィニッシュ
時 間	8時20分	8時40分	9時00分	9時20分	9時25分

- 10 記録の計測については、RSタグ(計測チップ)を使用して行う。
(受付で配布するレンタル用RSタグを、使用方法に従って取り付けること。)
- 11 ナンバーカードは、車いすの脚部と背もたれに各1枚、ナンバーが明確に視認できるよう取り付けること。
同様にナンバーシールもヘルメット正面に取り付けること。
(受付でナンバーカードは3枚配布するので、1枚は日常用車いすに付けること。)
- 12 飲料供給所
 - (1) 飲料供給所は、10km、15km、20km地点付近に設ける。
飲料は、清涼飲料水及び水とし、容器は紙コップとする。
 - (2) 主催者が設けた場所以外で他人から飲料を受けとった場合は失格とする。
- 13 車いす
 - (1) 車いすは大輪2つ、小輪1つからなるものとする。
 - (2) 電動車いす及び力学的に有利になるギアやレバーを取り付けることは認めない。
 - (3) ハンドリムは、2つの大輪にそれぞれ1つのみ認める。
ただし、片手駆動のものが必要と認められた場合はこの限りではない。
- 14 安全のため、選手は競技用のヘルメットを着用すること。

○クラス分け

<p>クラス 1 (T 5 1)</p>	<p>両手に重度の障がいがあり、以下の動作のみ可能なもの。 1) 肩関節を動かす、2) 肘関節を曲げる、3) 手関節を手の甲側に動かすのみ可能 (C 5 / 6 頸髄損傷レベル)。 自力で座位バランスを保つことが出来ないため、車椅子上では膝上にあごを乗せるものが多い。車椅子を駆動する際は、小さなハンドリムを使用し、後方から引き上げるように駆動するものが多い。</p>
<p>クラス 2 (T 5 2)</p>	<p>肩関節、肘関節、手関節の機能は、正常もしくはほぼ正常である。指の曲げ伸ばしに制限がある。 自力で座位バランスを保つことが出来ない (C 7 / 8 頸髄損傷レベル)。</p>
<p>クラス 3 (T 5 3) (T 5 4)</p>	<p>T 5 3 両手の機能は、正常もしくはほぼ正常である。 腹筋と下部背筋の機能がないため、自力で座位を保つことが出来ない (T 1 ~ T 7 脊髄損傷レベル)。</p> <hr/> <p>T 5 4 両手の機能は正常で、体幹機能は正常または部分的に機能する (8 ~ S 4 脊髄損傷レベル)。 以下のいずれかに該当するもの。 下肢切断、先天性奇形、他動的関節可動域 (PROM) 制限、筋力低下、脚長差</p>

※上記は日本パラ陸上競技連盟のクラス分けに準じたものであり、詳細については下記 HP をご参照ください。

<https://jaafd.org/contents/code/committee3>